

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
工業	情報技術基礎	2	1	電気	必修	情報技術基礎 実教出版

1. 学習の到達目標

<p>社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解させるとともに、情報技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ、情報及び情報手段を活用する能力と態度を育てる。</p>

2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の規準	社会における情報化の進展と情報の意義や役割、情報技術に関する基礎的な知識と技術について関心を持ち、その理解と習得を目指して意欲的に取り組むとともに、情報及び情報手段を活用するための創造的、実践的な態度を身につけている。	社会における情報化の進展と情報の意義や役割について考え、情報及び情報手段を活用することについて適切な判断ができる。また、情報技術に関する基礎的な知識と技術について考え、活用方法などの適切な判断ができる。	社会における情報化の進展と情報の意義や役割に関する事例を収集し、その成果を適切な方法で表現する事ができる。情報技術に関する基礎的な知識と技術を身に付け、それを説明することができる。	社会における情報化の進展と情報の意義や役割に関する基本的な知識を身につけ、その重要性について理解している。情報技術に関する基礎的な知識と技術を身に付け、これらの内容及び活用方法を理解している。
評価の方法	出席状況、授業態度、学習の取り組み状況、課題・宿題・ノートなどの提出物の状況、定期考査、小テストなどを総合的に判断して評価する。			

3. 教科からのメッセージ

<p>現代の社会は高度情報化社会といわれ、コンピュータが学校、一般家庭およびあらゆる産業の中で利用されている。この高度情報化社会の中で将来、社会人として活躍するのに不可欠なコンピュータにかかわる基礎的な知識と技術を身につけさせる。</p>

1年（情報技術基礎）年間計画表

単位数（2単位）

教科書（実教出版）

目標	社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解するとともに、情報技術に関する基礎的な知識と技術を習得し、情報及び情報手段を活用する能力と態度を身につける。		
月	大項目	指導内容	時数
4	第1章 産業社会と情報技術	1. 情報と生活 2. コンピュータの特徴・構成・発達 3. 情報化の進展と産業社会 4. 情報化社会の権利とモラル 5. 情報のセキュリティ管理 第1章のまとめと章末問題	6
5	第2章 コンピュータの基本 操作とソフトウェア	1. コンピュータの基本操作 2. ソフトウェアの基本 3. アプリケーションソフトウェア 第2章のまとめと章末問題	10
6	第3章 プログラミングの基 礎	1. プログラム言語 2. プログラムの作り方 3. 流れ図とアルゴリズム 第3章のまとめと章末問題	5
7			
9	第4章 BASICによるプロ グラミング	1. BASICの特徴 2. 四則演算のプログラム 3. 文字データの取り扱い 4. データの読み取り 5. 選択処理 6. 繰り返し処理 7. 配列処理 8. 外部関数 9. グラフィックス 第4章のまとめと章末問題	17
10			

11	第5章 Cによるプログラミング	1. Cの特徴	11
12		2. 四則演算のプログラム 3. 選択処理 4. 繰り返し処理 5. 配列 6. 関数 7. ファイル処理 第5章のまとめと章末問題	
1	第6章 ハードウェア	1. データの表し方 2. 論理回路の基礎 3. 処理装置の構成と動作 第6章のまとめと章末問題	7
2	第7章 コンピュータ ネットワーク	1. コンピュータネットワークの概要と構成 2. コンピュータネットワークの通信技術 第7章のまとめと章末問題	3
	第8章 コンピュータ制御	1. コンピュータ制御の基礎・概要 2. 組込み技術 第8章のまとめと章末問題	3
3	第9章 情報技術の活用	1. マルチメディア 2. 情報の収集と活用 3. プレゼンテーション 4. 文書の電子化 第8章のまとめと章末問題	8
計			70